

子どもたちの夢が  
あなたの希望になる場所



# 教員募集

正解のない社会を生き抜く子どもたちのための

令和7年度 大阪府

## 公立学校教員募集

出願期間 令和6年 3月8日 金 ~ 令和6年 4月19日 金

受験説明会 要申込み  
3月24日 日 午前・午後、4月5日 金 夜間

### ■選考日程

※若干の変更が生じる場合があります。  
※詳細については、受験案内をご覧ください。

- 出願受付 令和6年3月8日(金)~令和6年4月19日(金)
- 第1次選考実施 6月15日(土)
- 1次結果発表 6月28日(金)
- 第2次選考実施 【筆答・実技】8月10日(土)・21日(水)・25日(日)  
【面接】7月上旬~9月上旬
- 2次結果発表 9月27日(金)



## 子どもたちの夢・生き方につながるように

教員生活が始まってすぐの頃は不安を感じることが多くありました。しかし、子どもたちの笑顔やがんばる姿を見ると、教員をしてよかったと心から思います。教員は、子どもたちの成長にかかわるだけでなく、自分自身も成長することができる仕事です。子どもたちの夢や生き方につながるよう毎日を過ごしませんか。



小学校 教諭



## 「ともに成長」できる日々

働く中で、好きなことに一生懸命取り組む姿や、苦手なことにくじけそうになりながらも取り組む姿を見て、子どもたちの成長を感じています。成長する子どもたちをサポートする中で自分自身の成長も実感しています。教員は子どもたちと「ともに成長」できる魅力的な仕事です。ぜひ、一緒に働きましょう。



中学校 教諭



## 生徒とともに成長できる日々

初めは授業を成り立たせることに精一杯で、自分の説明で生徒は理解できているのかといった不安を感じることが多くありました。授業を繰り返す中で、徐々に生徒一人ひとりと信頼関係を築くことができるようになり、一方的ではなく、対話的な授業ができるようになりました。生徒とともに自分自身も成長できる毎日です。



府立高等学校 教諭



## 生徒に寄り添いとともに成長

授業づくりや生徒対応などで悩むことも多くありますが、生徒が「分かった!」「もっとやってみよう!」と笑顔で伝えてくれる瞬間がなにより嬉しく、自分の支えになっています。一人ひとりに寄り添い、生徒と一緒に自分自身も成長できるのが、教員という仕事の魅力だと思います。



府立支援学校 教諭



## 大阪府教員キャリアステージ

### キャリア ステージに応じた 資質・能力の向上

「OSAKA教職スタンダード」は共通に求められる資質・能力を、教員等の経験や適性・職責に応じ、5段階のキャリアステージに分けて整理。ステージに応じた研修体系を設けることにより、学び続ける教員を支援しています。

大阪府が採用時に求める  
教員としての資質・能力。  
求められる教員像。

第0期 採用時 >>

Check!!



大阪府  
教育委員会が  
求める  
人物像





# 食を通して子どもの成長を支える

栄養教諭は学校に複数人いるわけではないので、最初は不安な事が多かったです。一方で、自分がしたいことができるのが強みだと思い、様々なことに挑戦してきました。大変なことも多いですが、栄養教諭という仕事を楽しいと感じています。食という他の教職員とは違う面から子どもにアプローチできる、やりがいのある仕事です！



小学校 栄養教諭



インタビューの  
詳しい内容は  
こちらのサイトで  
チェック！



# みんなの心と体の支えになりたい

保健室には、毎日たくさんの子どもの来室します。保健室に来た時ホッとできる、何かあったときに保健室の先生がいたら大丈夫と思ってもらえるよう心がけて保健室を運営しています。怒って泣いたり、安心して笑ったりと様々な表情を見せ、成長する子どもたちから、私自身元気のパワーをもらっています。



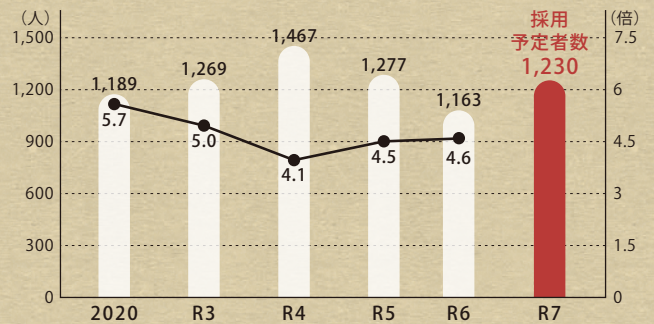
小学校 養護教諭



## 令和6年度 校種等別志願者数・受験者数・合格者数

校種等	志願者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数 (人)	倍率 (倍)
小学校	1,462	1,298	432	3.0
小中いきいき連携	98	89	30	3.0
中学校	1,662	1,514	265	5.7
高等学校	1,686	1,453	221	6.6
支援学校 [幼稚園・小学部共通、小学部]	267	244	91	2.7
支援学校 [中学部]	171	148	30	4.9
支援学校 [高等部]	109	101	31	3.3
支援学校 [自立活動]	2	2	1	2.0
支援学校 [理学療法]	2	2	1	2.0
養護教諭	432	394	48	8.2
栄養教諭	106	89	13	6.8
合計	5,997	5,334	1,163	4.6

## 合格者数(全校種合計)と最終倍率の推移



教員として基礎的な力や  
実践力を身に付けている。

## 第1期 初任期 >>

### 生徒とともに 成長していく

どうすれば生徒の学びを深めることができるのかを考え、悩みながら授業や担任業務をしています。生徒と関わる中で、生徒の成長を感じる瞬間はとても嬉しく、もっと頑張ろうという気持ちになります。これからも生徒の可能性を広げることができるよう私自身も学び、成長していきたいです。



府立高等学校教諭

知識や経験に基づき専門性を高め、  
積極的に実践を積み重ねる。  
教員としての自立期。

## 第2期 ミドルリーダー 発展期 >>

### ミドルリーダー としての役割

小学校教諭として多くの児童と出会い、日々の指導を行う中で、学級だけでなく、学校行事の運営に興味を持ちました。現在は首席として、今までの経験を活かすことができ、やりがいを感じながら、幅広く横断的な助言をして行事を支えています。また、管理職と教職員のパイプ役として、コミュニケーションを大切にしています。



小学校 首席

## 第3期



# 働き方改革に取り組んでいます！

## 府立学校における取り組み



### 時間外在校時間を減らす取り組み

- 夏季5日、冬季6日の学校閉庁日の実施
- 週1日以上の日定時退庁日の実施
- 業務時間外の外線電話の受付中止



### 部活動改革

- 週あたり2日以上以上の休養日の設定
- 部活動指導員や外部指導者の活用

他にも様々な取り組みを行っています



詳しくはこちら



### 多様な人材の配置

- スクールソーシャルワーカーや、スクールカウンセラーをはじめ教員の業務を支援するスタッフの配置



府立学校教員の働き方改革

## 初任給は？

月額  
約**266,000円**

※令和6年度採用の4年制大学卒業者の場合

初任給は、給料、教職調整額、地域手当及び義務教育等教員特別手当の合計額です。このほかに期末手当・勤勉手当等の諸手当があります。



## 年次休暇平均取得日数は？

**16.9日**

※令和4年度

府立学校教員の平均取得日数は16.9日。厚生労働省の調査(令和3年度)によると労働者1人あたりの平均取得日数は10.3日。



## 男性の育休取得率は？

**35.4%**

※令和4年度

府立学校教員(男性)の育休取得率は35.4%。厚生労働省の調査(令和3年度)によると男性の育休取得率は17.1%。



分掌や学年など校内組織のミドルリーダーとして専門性や自らの実践をもとに組織を活性化する。

## ミドルリーダー 深化期 >>

### これからの学校現場は おもしろい

小学部教諭を経て地域支援コーディネーターと首席を兼務し、課題解決に奮闘していた時、学校全体を俯瞰して勤務する教頭職に推薦されチャレンジし、今に至ります。コロナ禍は全教職員で「教育、学校とは」を問い直し試行錯誤を重ねました。コロナ禍を乗り越えた今こそ、新たな学校教育のスタートだと思っています。



府立支援学校教頭

分掌や学年など校内組織の長を担うなど学校運営上の重要な役割を担当する。

## 第4期

## キャリアの成熟期 >>

### 創造する、つながる、 そして組織力

教職員一人ひとりが『もちあじ』を生かして子どもたちと向き合い、常に自分の資質と能力を高めることをめざす中で、お互いに認め、高めあう学校・教職員集団になっていく。そんな教職員のチームワークが未来に輝く子どもたちの笑顔を創る。子どもたちに一番近い場所でもともに未来を創っていきましょう！



小学校校長



# 特別選考（障がい者対象の選考）



大阪府では、障がいのある方に対して、特別選考（障がい者対象の選考）を行います。障がいにより受験者が不利になることがないよう合理的配慮を行います。是非、大阪府の教員採用選考を受験してください。

資格要件は**身体障がい者、精神障がい者、知的障がい者**のうち、受験案内に記載の障がい者手帳等の交付を受けている方です。障がい者対象の選考は、**第2次選考**からの受験となります。対象は募集している**すべての校種等・教科（科目）**です。

	第1次選考	第2次選考
一般選考（一般対象者）の場合	○	○
特別選考（障がい者対象の選考）の場合	免除	○

詳しくは受験案内に記載しています。出願の際は必ずご確認ください。



## 受験上の配慮事例

肢体に障がいのある方	聴覚に障がいのある方	視覚に障がいのある方	精神・知的に障がいのある方
多目的トイレのある会場での受験	配席上の配慮	試験会場内の誘導	漢字にルビを付して出題
車椅子が利用可能な教室での受験	試験係員の発言事項の配付	点字・拡大文字による出題	面接員等に特性を伝達
試験会場の駐車場使用許可	手話通訳者の配置	視覚補助具の使用許可	感覚過敏の緩和のためのみみせんどう・しようきよか 耳栓等の使用許可

合理的配慮の内容や方法については、出願時に配慮を希望された方から状況をお聞きしたうえで、大阪府教育委員会にて決定します。

## 配属後の配慮



**受験時だけではありません！**

採用後、例えば、配属先の府立学校において、障がいの特性や状況に応じて、様々な合理的配慮（相談しやすい体制づくり、廊下に物を置かないなど安全上の配慮、聴覚障がいのある人に対してメールや筆談による業務指示・連絡等）を行っています。

### ～誰もが働きやすい職場環境のために～

障がい者対象の選考で合格・採用された教諭



**当事者の教員として**

府立支援学校 教諭

進行性の眼疾患があり、まだ慣れていなかった点字受験に対する不安を相談すると、音声パソコンによる受験にも対応していただきました。受験会場内の誘導などもしていただき、安心して採用試験に臨み、視覚障がい教育への思いを伝えることができました。配属後も、音声パソコン、点字ディスプレイなどの視覚補助具を活用し、授業や校務に努めています。点字でない書類の対応など、自分の努力だけでは完結できない業務もありますが、見えている教職員のサポートをうけることで、改善し取り組んでいます。当事者の教員として、障がいがある学生それぞれの立場や背景、気持ちに寄り添い、課題解決にむけ、日々奮闘の毎日です。





# 大阪府 教育委員会が 求める 人物像



豊かな人間性

何より子どもが好きで、子どもと共感でき、  
子どもに積極的に心を開いていくことができる人

実践的な専門性

幅広い識見や主体的・自律的に教育活動に当たる姿勢など、  
専門的知識・技能に裏打ちされた指導力を備えた人

開かれた社会性

保護者や地域の人々と相互連携を深めながら、  
信頼関係を築き、学校教育を通して家庭や地域に働きかけ、  
その思いを受け入れていく人

## がんばっています!大阪の「教育」

小・中  
学校

小・中学校で、  
子どもたちの力をしっかり伸ばします

小・中学校では9年間をとらして、すべての子どもにこれからの社会で求められる確かな学力をはぐむとともに、互いに高めあう人間関係づくりをすすめています。少人数学級編制や少人数・習熟度別指導など個に応じた指導方法の工夫改善を行っています。また、英語教育や道徳教育等、今日的な教育課題に対応した先進的な教育実践の充実を図っています。

高等  
学校

「卓越性」と「公平性」を両立し、「多様性」の尊重を  
追求する府立高校づくりをすすめます

府立高校では、「これからの日本をリードし、世界で活躍できるグローバル人材」とともに、「一市民として社会的・経済的に自立して生きていく人材」を育成しています。そのため、英語教育・理数教育やキャリア教育などの充実のみならず、グローバルリーダーズハイスクールやエンパワメントスクールなど自校の社会的使命を明確にした学校づくりをさらにすすめ、すべての生徒の「学び」を保障していきます。

支援  
学校

障がいのある子ども  
一人ひとりの自立を支援します

府立支援学校では、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」を活用して、子ども一人ひとりの教育的ニーズをふまえた指導・支援を行うとともに、自立と社会参加に向け、関係機関と連携し、切れぬ一貫した支援の充実を図っています。また、地域における支援教育に係る中核的な機関としての役割を果たすとともに、自立活動の知見や支援教育における専門性を発揮し、小・中学校等の支援教育における取り組みを支援しています。

### 「ともに学び、ともに育つ」教育の推進

大阪府では、地域の小・中学校等において、障がいの有無に関わらずすべての子どもたちが自らの可能性を最大限に伸ばすことを大切にしながら、ともに学んでいます。高等学校の入学者選抜においては、障がいの状況に応じて受験上の配慮を行っています。さらに、知的障がいのある生徒が高等学校で学ぶ取り組みとして知的障がい生徒自立支援コースや共生推進教室を設置するなど、障がいのある生徒と周囲の生徒がともに学び、相互の理解を深めています。

### 教育コミュニティづくりの推進

大阪府では学校・家庭・地域が連携・協働し、地域の子どもを地域で育てるためのネットワークづくりとして、教育コミュニティづくりに取り組んでいます。教育コミュニティづくりでは、登下校の安全見守りや授業支援などの「学校支援活動」、放課後や週末等に子どもの体験・交流活動や学習活動等の機会を提供する「おおさか元気広場」、保護者が子育てについて学ぶ親学習と訪問型家庭教育支援による「家庭教育支援」の3つの活動を推進しています。

### 外国人児童・生徒が 本名を使用できる環境づくり

各学校において、在日韓国・朝鮮人の児童・生徒をはじめ、中国、ベトナム、フィリピンなどすべての外国人児童・生徒が本名を使用できる環境づくりをすすめています。

### 合格者対象セミナー

合格から採用までの数か月は、4月から始まる教員生活に向けての大切な準備期間です。4月に合格者の皆さんが、自信を持って子どもたちの前に立つことができるよう、合格者対象セミナーを開催しています。様々な講義や活動、グループ交流を通して不安や悩みが解消できるよう皆さんをサポートします。

### おおさか教志通信

#### 大阪の先生をめざす人のためのメールマガジン

大阪府の教員をめざす皆さんに、実施状況のお知らせなど教員採用に関する様々な情報を配信中です!ご登録お待ちしております。

スマホ版 <https://www.mailmaga.pref.osaka.lg.jp/mailmaga/m/>

※一部対応しない端末もございます。

パソコン版 <https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuin/kyosai/kyoushitushin.html>



### 輝く先生の動画配信中!

大阪の教育に興味を持っていただくために授業風景や先生の1日を紹介するPR動画を配信しています。ぜひ、ご覧ください。



[https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuin/kyosai/kyosai\\_prmovie.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuin/kyosai/kyosai_prmovie.html)

### 過去に出題された試験問題の入手方法はコチラ!

2020年度以降の教員採用選考テスト問題(実技テストの内容を含む)は、「府政情報センター」において、閲覧およびコピー(有料)することができます。なお、右記ホームページでも公表しています。

府政情報センター(大阪府公文書総合センター内)

住所 大阪市中央区大手前2丁目 大阪府庁本館1階  
最寄り駅 Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅(1A番出口)  
Osaka Metro谷町線・京阪本線「天満橋」駅(3番出口)  
TEL 06-6944-8371  
FAX 06-6944-3080  
利用時間 午前9時から午後5時15分まで(土・日・祝・年末年始を除く)

### 受験案内について

#### ホームページからのダウンロード

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuin/kyosai/index.html>

大阪府教員採用

検索



### 郵送での請求

140円切手を貼った返信用封筒(角形2号:33×24cm程度)を同封のうえ、下記であ先に請求してください。

〒540-8571(住所不要)  
大阪府教育庁 教職員室  
教職員人事課採用グループ  
受験案内請求担当

### ■ 問い合わせ先

府民お問合せセンター「ピピっとライン」TEL 06-6910-8001 FAX 06-6910-8005



大阪府教育庁 教職員室 教職員人事課

〒540-8571 大阪市中央区大手前2丁目  
URL:<https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuin/kyosai/index.html>



©Expo 2025

このリーフレットは14,000部作成し、  
一部あたりの単価は37円です。



リサイクル選性  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。